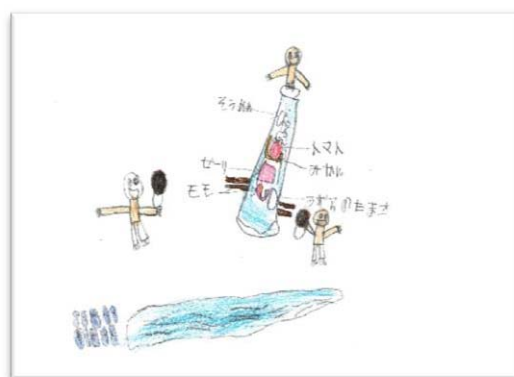


特定非営利活動法人

教育サポートセンターNIRE

2014年度 年次報告書

Annual Report 2014



※子どもたちが描いた「夏のキャンプ」

2014年度をふりかえって

NIREの母体となっている学習塾エルムアカデミーが創立30周年を迎えました。エルムアカデミーは1994年の創立以来、いわゆる進学塾とは一線を画し、「子どもの成長をまん中に」「+αの学びの場」をテーマにした地域教育活動をおこなってきました。教育サポートセンターNIREも、エルムアカデミーの教育実践の中から生まれ、多様なニーズを持つ子ども・若者たちの成長の場として活動しています。

2015年は、教育サポートセンターNIREの創立10周年となる年です。設立当初は、わずか数名の子どもたちとの関わりからスタートしたNIREですが、この10年で事業を拡大し、NPOとして大きく成長することができました。NIREが設立以来大切にしている「一人ひとりを大切に作る」というテーマを、ここでもう一度総点検し、次の飛躍へ向けた一年をつくっていきたいと思っております。

今後とも、NIREの活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人

教育サポートセンターNIRE

代 表 中塚 史行

2014年度的主要な取り組み

(2014年)

- 4月13日 NIRE 春のつどい（子どもたちの進級を祝う会）
- 5月18日 田んぼ体験（田植えにチャレンジ）横浜市青葉区寺家ふるさと村
- 6月8日 エルムアカデミー創立30周年記念レセプション
- 6月29日 子ども若者応援セミナー（講師：西野博之さん・フリースペースたまりば）
- 8月22日～25日 夏のキャンプ2014（山梨県丹波山村）
- 10月12日 田んぼ体験（稲刈りにチャレンジ）横浜市青葉区寺家ふるさと村
- 10月19日 エルムアカデミー創立30周年記念発表会
- 11月22日～24日 日本LD学会第23回大会（大阪）に参加
- 12月14日 子どもお店体験（子ども「パウンドケーキ屋」出店）

(2015年)

- 1月31日 若者支援セミナー（講師：横湯園子さん・臨床心理士）
- 2月21日～22日 社会的ひきこもり支援者全国集会（沖縄）に参加
- 3月1日 NIRE 春の遠足「電車とバスの博物館&スケート」
- 3月27日～3月30日 ASスキーツアー（長野県志賀高原）

2014年度 事業報告

<個別学習支援（学習サポート）>

個別学習支援は、おもに小学生を対象に、学習のサポートを行うものです。一人ひとりの特性や課題に寄り添い、楽しく、そして「わかる」「できる」という実感がもてるように指導しています。9月に実施した保護者アンケートでは、NIREのサポートについて「子ども理解」という部分に評価をいただいていることがわかりました。このことから、NIREの教室の雰囲気が「安心できる」「やる気がでる」というものになっているのだと思います。

「NIREでの支援を参考にしたい」と、子どもたちが在籍している学校からも多く問い合わせをいただき、ケース会議などを開催することが増えてきました。今後もこうした連携を強めて、子どもたちの「学び」に寄り添っていきたいと思います。

<田んぼ体験、子どもお店体験「パウンドケーキ屋」>

神奈川県横浜市にある寺家ふるさと村にて、NPO法人農に学ぶ環境教育ネットワークの協力のもと、田んぼ体験を行いました。高校生・大学生・社会人のボランティアが大活躍し、楽しいイベントとなりました。田んぼ体験に参加したことをきっかけに「将来、農業関係の仕事をしたい」という夢へとつながった小学生もいました。日常的な田んぼの手入れには、しながわ若者サポートネットの若者たちが「社会体験活動」として週一回作業をおこないました。

12月におこなった「子どもお店体験（パウンドケーキ屋）」では、子どもたちとボランティアが協力してつくった300個ものパウンドケーキを完売し、過去最高の売り上げを記録しました。



<夏のキャンプ2014、アズスキーツアー>

8月22日（金）から25日（月）まで、山梨県丹波山村で3泊4日のキャンプを行いました。参加者は小学生22名とここ近年では最高の参加者数となりました。参加した子どもたちは、さまざまな特性を持っていますが、一人ひとりのペースにあわせて、思いっきりキャンプを楽しみました。キャンプを通じて、新しい仲間とも出会い、思い出をいっぱい作りました。

春休みとなる3月27日から30日まで、長野県志賀高原にてスキー教室を実施しました。初めてスキーをする子どもたちも多数いましたが、今年は子どもたちの上達が非常に早く、滑走2日目からリフトに乗ることができました。ホテルでのレクリエーションも大いに楽しみ、思い出に残るスキー教室となりました。

<しながわ若者サポートネット>

ひきこもり等の若者の社会参加を応援する「しながわ若者サポートネット」の活動は、東京都若者社会参加応援事業として、①訪問相談・支援事業（アウトリーチ支援）、②フリースペース（週3回開所）、③社会体験活動（仕事体験、ボランティア活動など）の3つのプログラムを軸に実施しています。年間の相談件数130件以上、2015年3月現在の利用者数約30名。

<学会発表・論文記事掲載>

- ・ 日本LD学会第23回大会（大阪）にて、ポスター発表『学校の「宿題」を学習支援として活用する』、自主シンポジウム『保護者が民間支援機関に求めるもの』をおこないました。
- ・ 『発達障害ベストプラクティス』（精神科治療学増刊号）にて、『民間支援機関の役割と課題』と題する論文を掲載しました。
- ・ 教育科学研究会編集『教育』（7月号）の『ちいさな教材・教具たち』にて、『読書感想文をサポート』という記事を掲載しました。

会計報告（活動計算書）

2013年10月1日から2014年9月30日まで

収入の部		支出の部	
1 会費収入		1 事業費	
会費収入(正会員)	30,000	(1) 人件費	
会費収入(賛助会員)	93,000	若者支援スタッフ人件費	3,004,384
	<u>123,000</u>	夏のキャンプスタッフ人件費	252,000
2 寄付金収入	68,190	事務員人件費	237,600
	<u>68,190</u>		<u>3,493,984</u>
3 助成金収入		(2) その他経費	
WAM助成(若者支援)	2,300,000	雑謝金(講師料、専門家指導料)	210,000
子どもゆめ基金助成(夏のキャンプ2013)	125,000	印刷製本費(Webサイト制作費含む)	205,112
子どもゆめ基金助成(夏のキャンプ2014)	180,000	会議費	131,343
品川ボランティアセンター助成(セミナー)	37,500	旅費交通費	196,132
	<u>2,642,500</u>	車両費	89,824
4 事業収入		通信運搬費(郵送料)	185,254
謝金(講師活動など)	112,894	消耗品費	580,740
夏のキャンプ参加費	918,000	器具備品費	160,760
NIREイベント参加費	163,100	賃借料	1,067,050
若者支援利用料	2,017,640	保険料	19,184
若者支援チャリティ	86,000	研修費	107,270
その他	0	雑費(入場料等)	31,873
	<u>3,297,434</u>		<u>2,884,542</u>
5 その他収入		2 管理費	
雑収益	5,393	租税公課	1,650
利息	139	通信運搬費(電話代)	37,716
	<u>5,532</u>	支払手数料	25,300
			<u>64,666</u>
収入合計	6,136,656	支出合計	6,543,192
		当期正味財産増減額	-406,536
		前期繰越正味財産額	2,877,855
		次期繰越正味財産額	2,571,319

【2014年度年次報告書】(2015年6月発行)

特定非営利活動法人 教育サポートセンターNIRE

品川区中延5-6-14 第一亀田ビル2F

TEL/FAX 03-3784-0450 メール info@npo-nire.org

ホームページ <http://npo-nire.org/>